

税務支援・HP制作・仮想オフィス 新しい起業家向けサービス

起業家が経営を軌道に乗せるには、さまざまな対策が必要となってくるが、資金的に厳しいのが現状だ。こうしたなか、税務支援のほかにホームページの制作や管理、東京・港区の「南青山」のバーチャルオフィスを提供する「起業家応援バック」のサービスが注目を集めている。

昨年末、起業家を支援するための新たなサービスがスタートした。これは、ホームページ（HP）の制作・管理を行うインフォゲート社（東京・港区、代表取締役＝協家剛氏）が中心となり、税理士法人山崎事務所（東京・港区、代表＝山崎悦史税理士）とJoe'sウェブホスティング（大阪・大阪市、代表取締役＝鈴木禎子氏）と共に展開するもので、その名は「StartGate（スタートゲート）」。

同サービスは、「HP制作・管理、税務・会計・決算、バーチャルオフィス」がパックとなっている。具体的には、インフォゲート社がオリジナルHPの制作とレンタルサーバー、

独自ドメイン、HP修正・変更などを提供。また、税理士法人山崎事務所では、記帳代行や申告書作成のほか、税務相談を行う。さらにJoe'sウェブホスティング社が提供する「バーチャルオフィス」は、「東京・港区南青山」をオフィスの住所として使用できるもの。届いた郵便物の管理・転送サービスに加えて、商談スペースとして同所を活用することも可能。「最低限の費用で『南青山』というブランドを用いることができる。このブランドをうまく生かして企業を軌道に乗せたいというニーズは高い」（インフォゲート社）。

サービスを受けるための費用は、原則的に月額利用料5万円のみ。H

P修正・変更だけでも「相場は2～3万円」（同社）であるため、「バーチャルオフィス」利用料と税理士顧問料を含めると「格安」といえる。サービス対象となる企業は、起業2年以内であること。2年を超えた場合は料金設定の見直しが行われる。地域制限は設けておらず、山崎事務所はインターネットなどを活用して全国の経営者に税理士業務を提供する。

ただ、インフォゲート社では、「3カ月で100契約を目標」にしているため、今後、山崎事務所だけでは対応できなくなる可能性もある。そこで、全国の会計人とタッグを組んで行くことも視野に入れている。

ねんきん特別便が届いたら…

税理士^{など}ヘルプサイト開設

年金加入記録と基礎年金番号記録が一致しない問題を解消するため、社会保険庁では昨年末から「ねんきん特別便」を発送している。こうしたなか、弁護士や税理士、公認会計士などのネットワーク組織・特定非営利法人税法労務協会（東京・豊島区）はさきごろ、「ねんきん特別便」を受け取った市民をサポートするサイト「ねんきん特別便.com」（<http://www.nenkin-tokubetsubin.com/>）を開設した。

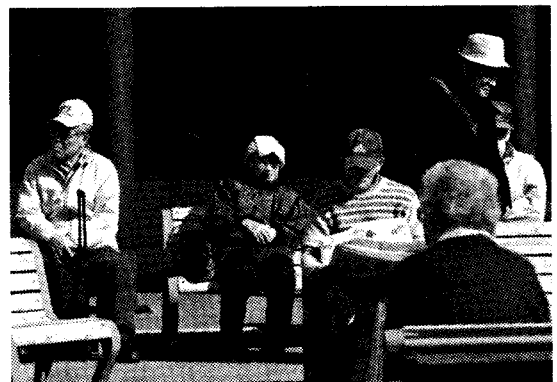
そもそも「ねんきん特別便」は、社会保険庁がコンピューターによる名寄せ作業を行った結果、新たに基礎年金番号記録に結び付きそうな者に送られる。しかし、この書面には未統合記録や過去の給与を示す標準報酬は記されていないため、受給者

が加入履歴を正確に回答することが求められる。ただ、「高齢者が多く、記入の仕方が分からないこともある。また、何十年も前のことを覚えていない方も少なくない」（同協会）。そのため、「ねんきん特別便」を受け取っても、必ずしも年金金額の改定や記録の訂正に結びつくわけではないのが現状だ。

そこで「ねんきん特別便.com」では、書面を受け取った対象者に向けて、基本的な考え方や確認すべきポイント、対処法などを掲載。また、同協会は、年金記録についての簡単な審査を電話で無料対応する。さらに、希望者に

対して5万2500円で手続き代行も実施する。同協会では、「記憶違いなどによって、本来受け取るべき年金を受け取れないとしたら不幸なこと。今回の取組みが社会貢献の一環となれば」としている。

▼国民全員が本来の年金額を受け取れるようにしなくてはならない



生命保
設立記

全国
役立つ
こと目
人生
新宿区
会計士
同月22
を開催
当日
を務め
営に生
を解説
員は無
東京交
区)で
大会」
士・税
からの
した基

エフビ
女性向

(株)工
(東京・
壽晴税
港区の
マネー
ハッピー
シュフ
える!



当日
師とな
せたキ
法など
すます
方やポ
らに、
教育費
クイズ
参加
やかな
終えた